

様式第1号(第4条関係)

(表)

燕市産業史料館使用許可申請書

年 月 日

受 付

燕市長 様

次のとおり使用を申請します。

なお、別記に掲げる事項に相違ないことを誓約します。

申請者	団体名 (代表者)	( )		
	住所			
	責任者 氏名	電話 ( )		
使用目的				使用者数 人
使用施設	施設名	使用開始年月日(曜日)・時間		使用終了年月日(曜日)・時間
	体験工房館多目的室	年 月 日( ) 午前・午後 時 分	~	年 月 日( ) 午前・午後 時 分
	屋外交流広場	年 月 日( ) 午前・午後 時 分	~	年 月 日( ) 午前・午後 時 分
	新館多目的スペース	年 月 日( ) 午前・午後 時 分	~	年 月 日( ) 午前・午後 時 分
	貸工房	年 月 日( ) 午前・午後 時 分	~	年 月 日( ) 午前・午後 時 分
使用備品				
※使用料	基本使用料	冷暖房 (20%増)	市外 (50%増)	合計
※特記事項				

注1 この申請書は、使用する日の3月前から7日前までに提出してください。

2 ※印欄は、記入しないでください。

領収書 (控)	納入申請者 様	No. _____
	※ <span style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">¥</span> 燕市産業史料館施設使用料 上記金額領収いたしました。	出納員 <span style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">収 領 印</span>

(裏)

[別記事項]

私は、次の事項について、いずれにも該当しないことを誓約します。

また、次に事項に該当することとなった場合には、速やかに届け出るとともに、使用の取り消しなど、市の行う一切の措置について異議申立てを行いません。

1. この申請書及び添付書のすべての記載事項は、事実と相違ありません。
2. 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団という。以下同じ。)又は暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員という。以下同じ。)が経営に実質的に関与していると認められる者。
3. 暴力団員と認められる者。
4. 暴力団若しくは暴力団員に対して資金等の供給、便宜の供与等直接的若しくは間接的に暴力団の維持若しくは運営に協力し、又は関与していると認められる者。
5. 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有すると認められる者。
6. 法人及び団体にあつては、その役員(その支店又は営業所の代表を含む。7において同じ)が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用していると認められるもの。
7. 法人及び団体にあつては、役員のうち3から5までのいずれかに該当するものがあるもの。